

# はまなす

〒098-1601 興部町字興部元町

電話 0158-82-2303 FAX 0158-82-2672

年間主題 「 愛し合う元気な仲間（ともだち・自然・動物・資源を大切にしよう） 」

5月聖句 『 人を分け隔てしてはなりません。 』

（聖書 ヤコブへの手紙 2章1節）

## <巻頭言> 桜の思い出

園長 小山哲夫

今年も桜の季節がやってきました。札幌でも桜の開花が始まりましたので、興部の桜もあと少しで満開です。毎年、子ども達が幼稚園の桜が咲くのを楽しみにしていますので、連休明けが待ち遠しい感じです。

近年、中国で日本の桜が大人気になって、「桜を見る」ことを日本観光の大きな目的にしている中国人の方も増えているそうで、春節が終わる3月上旬になると、中国メディアでは必ず日本の桜の話題が報じられているようです。海外のものを何でも模倣する中国ですから、その気になれば、中国にだっていくらでも植えることは出来ると思いますが、なぜ桜だけはマネしないか不思議な感じもします。



桜の花は一つだけ見るとそれほど目立たないけれど、たくさんあると急に存在感を發揮します。日本人は”個”よりも”調和”、”絆”を大切にす国民性です。桜の姿は、そんな日本人の国民性によく似ています。満開に咲いた桜の花が、強風で散ってしまうこともあります。しかし、桜が雨に散る様子は、苦難に黙って耐える日本人のようでもあり、「桜の美しさは、その散り際にこそある」とも言われてきました。自己主張せずに耐えて潔く散っていく桜に、自分たちの国民性を重ね合わせてきたのかも知れません。しかし、最近の花見の喧騒・残された山積みのゴミを見ていると、そんな国民性も薄らいでいるように思います。



皆さんも、いろいろな桜の思い出をお持ちのことと思います。私の思い出は、5歳頃住んでいたアパートの前にあった桜（街路樹）です。その場所は、近所の子どもが毎日のように10以上の子ども達が集まって遊ぶ広場でした。鬼ごっこをしたり、野球をしたり、長縄跳び、ビー玉遊び、釘差し陣地取り・・・思い出すと毎日、雨が降ろうが雪が降ろうが、何かしら遊びを見つけて遊んでいました。桜が咲いていましたので、ちょうど今頃の季節だと思えます。お兄ちゃん達が桜の木で木登りを始めました。登って、飛び降りるその遊びに入りたくて、私も無理やり順番に入れてもらい、1メートルぐらい登ったのですが、手が滑り、背中から落ちてしまいました。でも泣いたら仲間外れになるので半泣きで立ち上がったのですが、息が詰まり、背中を打ったショックで声も出なかったことを覚えています。それから、しばらくの間、桜を見るとなんとなく息苦しいような感じが続いていました。

このエピソードでも分かるように、私の子どもの頃は「わがまま」「おしゃべり」「やんちゃ」「泣き虫」を絵に描いたような子どもでした。母親があまり丈夫ではなく、本を読んだり編み物をするのが多かったので、テレビのなかった当時、母の側で邪魔をしなから本を読んだりするのは好きでした。じっとしていることが少ない子どもでしたが、最近気になる「感覚統合」はそれなりに調整できていたようです。

感覚統合がうまくいかない？ 子ども達は次のような状態になることが考えられます。

- 感覚面 ・触られることを極端に嫌がる ・ドライヤーや泣き声など特定の音が嫌い等
- 情緒面 ・不注意、集中ができない・順番が待てない、すぐに怒る・気分の切り替えができない等、
- 言語面 ・言葉が出てこない ・話しかけても振り向かない ・思っていることをうまく言えない等
- 対人面 ・友達とうまく遊べない、みんなと同じ行動ができない ・ルールを理解ができない
- 動作面 ・じっとしてられない ・跳び箱、縄跳びやボール投げ、ひも結びや箸などが苦手

毎日の生活では、絶えず様々な感覚が入ってきます。脳は、このたくさんの感覚を分類したり整理して統合しています。この統合は交通整理をしている警官のようなものです。しかし交通整理ができていないと、車は混乱・渋滞します。統合がうまくいかないと、次々にやってくる感覚の強弱を調整したり、感覚を受け入れる量を調節することができなくなり、上記のような状態に陥ってしまいます。

### 感覚統合を促すために<<ガリバーごっこ（寝ているだけ：指先も目玉も動かさない）>>

感覚統合に問題がある場合は、指を動かさないようにすると腕が動き、腕を我慢すると肩が動き、そうこうしていると目玉が動いて、ついついクスクス笑ってしまう・・・となってしまう。最初は10を数える程度から始めて50数えるくらいまでできるように遊ばす（幼稚園ではお祈り短い時間を活用しています）。身体の感覚が幼い場合は、自然と力が入ります、それを脱力しようとコントロールできるように感覚に刺激を与える。つまり相反する2つの動作をすることがとても大切な要素です。ぜひ、桜の季節に自然に親しみ、子ども達の豊かな感覚統合を育みましょう。



5月行事予定表

1日(火) 満3歳児入園開始	15日(火) 幼児運動体験教室①トレセン
3日(木) 祝日	17日(木) 子育てを語る会(10:00~)はこぶね
4日(金) 祝日	18日(金) クラス交流保育
5日(土) 土曜休園	19日(土) 土曜休園
7日(月) 家庭訪問(~5/17) あそびんこクラブ10:00	21日(月) 保育参観日(自由参観) 年長PTAお楽しみ会
9日(水) 身体測定・手型・足型(年長)	25日(金) 5月お誕生会 PTA父母交流会 19:00~
10日(木) 身体測定・手型・足型(年中)	26日(土) 土曜休園
11日(金) 母の日礼拝(園児のみ) 身体測定・手型・足型(満3・年少)	28日(月) あそびんこクラブ 10:00
12日(土) 土曜休園	29日(火) 内科検診(満3歳、年少、年長)
13日(日) PTA親子レク(トレーニングセンター)	30日(水) 内科検診(年中) 月末統計
14日(月) あそびんこクラブ10:00~ 年長PTAお楽しみ会	31日(木) 花の日ボランティア・交通安全指導 月末統計

<お知らせ>

※ 母の日

5月13日は母の日です。1907年、南北戦争中のアメリカ：ウェストバージニア州に住んでいたアンナ・ジャービスという少女がお母さんの命日に集まってくれた多くの人たちに、母が好きだった白いカーネーションを配ったことが「母の日」の始まりと言われ、その後各国で母の日には花を贈る習慣となりました。日本では1913年にアンナ・ジャービスから青山学院にメッセージが届き、母の日礼拝が開かれ定着しました。

1、園舎清掃ありがとうございました。

4月16日(月)、PTA園舎清掃で窓ガラスをきれいに拭いていただきました。ご協力に感謝します。今年も、毎週月曜日(原則) 9:00~9:30に園庭消毒・花壇手入れ等をお願いします(別紙のグループ・日程表を参照してください)。宜しくお願いします。(軍手などをご持参下さい)  
※雨天は中止します。

4月23日	年長 1・2	6月18日	年長 3・4	8月27日	年中 1・2
5月7日	年長 3・4	6月25日	年中 1・2	9月4日	年中 3・4
5月14日	年中 1・2	7月3日	年中 3・4	9月11日	年少 1・2
5月21日	年中 3・4	7月9日	年少 1・2	9月18日	年少 3・4 つくし
5月28日	年少 1・2	7月17日	年少 3・4 つくし	9月25日	年長 1・2
6月4日	年少 3・4 つくし	7月23日	年長 1・2	10月1日	年長 3・4
6月11日	年長 1・2	8月20日	年長 3・4	10月9日	年中 1・2・3・4

2、家庭訪問は各クラスだよりでお知らせした通りです。

3、5月の身体測定は身長・体重・胸囲の3計測、手形・足形を記録します。

今年度から座高測定が測定基準から外れました。3計測の結果は出席ノートに記入します。

4、マスの稚魚放流予定 まだ未定です。川の水量・天候を見て実施します。

今年の鱒の稚魚放流は、沙留漁業組合のご協力で実施する予定です。連休明けに実施する見込みですが、まだ決定していません。連絡がありましたら、週案・メールなどで、お知らせします。



5、5月お誕生会について 5月25(金) サンドイッチ

教師が作ったサンドイッチを、全園児一緒にホールで食べます。おかず・デザート類、フォーク・箸・牛乳コップを持たせて下さい。アレルギー他で食べられない場合は、事前に担任にご連絡ください。

6、子育てを語る会 5月17日(木) 10時~12時 はこぶねハウス

☆現代は子育てが難しくなっています。子育てにとって大切なポイントを解説しています。是非、年に1度は参加して、子育ての知恵を蓄えましょう!

※ テーマ：人の話を聞ける子どもに育てる

今月は、子どもの発達・成長の違い、子育てのポイントなどを一緒に考えます。また、お子さんの成長で気になっている事、子育てで悩んでいる事なども、できるだけ分かりやすくお答えしています。小さなお子さんが一緒でもかまいません。一緒に子育ての知恵を分かち合いましょう。

※ 幼稚園保護者以外の方も参加できます。声をかけて多数ご参加下さい。

8、5月から幼稚園の駐車場の場所が変わります。ご注意下さい。

幼稚園駐車場が、裏の畑横に変更になります。玄関側が混雑しないように駐車にご協力ください。園児が降園後に自転車に乗ることが多くなりました。ご家庭でも安全な遊び方を指導してください。以上